

愛知県

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた
平成29年度の目標とその達成状況

目標：「精神障害者地域移行支援推進会議」での検討を通じて、「コア機関チーム」の構成と役割分担を整理し、県内地域事情に応じたチームの育成を図る。

【達成状況】

○「精神障害者地域移行・地域定着推進協議会」を12月に設置し、協議会において県の地域移行・地域定着支援の取組（ピアサポーターの養成、ピアサポーターを活用した体験談プログラム、人材育成研修等）について、検討した。

目標：28年度に続き、地域移行支援研修会を「コア機関チーム研修」と「医療・福祉連携合同研修」の2本立てで継続開催する。

【達成状況】

○第1回地域移行地域定着支援推進研修（コア機関養成研修）を開催し、地域アドバイザー等31名が参加した（12月）
○第2回地域移行・地域定着支援推進研修（全体研修）を開催予定（3月）。精神科病院（看護師、PSW）、相談支援事業所、市町村等（約120名）参加予定。

目標：ピアサポーターの養成研修を開催し、養成されたピアサポーターによる院内プログラムを実施する。

【達成状況】

○ピアサポーター養成研修を開催し、当事者68名、支援者41名が参加した。（11月）
○養成したピアサポーター等と支援者が精神科病院を訪問し、ピアとしての体験談等を語る体験談プログラムを愛知県精神保健福祉士協会へ委託して実施。（11月～3月）

平成30年度の取組方針

1. 精神障害者地域移行・地域定着支援協議会において、県の地域移行・地域定着支援の取組を検討し、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた協議を行う。
2. 地域移行・地域定着支援推進研修を開催し、「コア機関チーム」や医療と福祉の連携により地域移行支援に取り組む人材を育成する。
3. ピアサポーター養成研修を開催するとともに、養成したピアサポーター等の活動による病院での体験談プログラムを実施する。